

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第1回サービス向上部会

開催日時 令和2年7月9日(月)10:00~11:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、中野ポルカ、メゾふおるて、こどもプラス、中野市社協、グループホーム青りんご、いこいの里、のぞみの郷高社、北信圏域障害者生活支援センター、飯山市社協、山ノ内町社協、木島平村社協、栄村社協、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①部会長・副部会長の決め方について
- ②自立支援協議会組織図等の確認
- ③今年度の活動内容について
- ④各グループで検討後の共有

会議で話し合われた事

1. 部会長・副部会長の決め方について

グループでの持ち回りとし、担当グループの中から選出する。任期は1年。

	部会長	副部会長
令和2年度	ヘルパー	暮らしの場
令和3年度	暮らしの場	児童
令和4年度	児童	ヘルパー

【部会長】ヘルパーグループより 北信圏域障害者生活支援センター 中島知幸氏

【副部会長】暮らしの場グループより グループホーム青りんご 新井直美氏

2. 自立支援協議会組織図等の確認

今年度の自立支援協議会組織図等について、事務局より説明。

3. 今年度の活動内容について

(裏面)

4. 各グループに分かれて検討後、共有

○ヘルパーグループ(リーダー:中島さん サブリーダー:武田さん)

・9月の研修に向けて検討。テーマがいくつか出せたので今後つめていく。

○暮らしの場グループ(リーダー:武田さん サブリーダー:新井さん)

・各事業所で、新生活様式に沿った支援をどのように行っているか、共有した。

・暮らしの場連絡会を継続しているが、今年度は新型コロナの影響でまだ開催できておらず、8月に再開予定。

○児童グループ(リーダー:中嶋さん サブリーダー:下田さん)

・第5期障害福祉計画に「児童発達支援センターの設置」とあるが、幹事会では箱物は設置せず、既存の事業所の横のつながりを強化することで、児童発達支援センターの機能を持つこととした。そのことについてグループでも話した結果、児童グループで「連絡会」という形を持ち連携強化を図っていくのはどうか、となった。必要に応じて、グループのメンバー以外の方にも参加して頂き、地域課題を話し合っていけるようにしたい。

今年度の活動内容について

1、部会の目的

地域の支援者の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとする。また、横のつながりを大切にし、状況共有の中から地域の課題の把握・提案を行っていく。

2、今年度のテーマ＝「つながる」

「つながる」を1年間の大テーマとし、部会内での課題検討や研修会を実施する。

3、今年度の活動計画

(1) 部会…ヘルパー、暮らしの場、児童の3つの分野に分かれての情報共有・課題検討。

	日程	内容
第1回	7/9(木)	今年度の活動計画の検討、グループに分かれて検討
第2回	10/2(金)	3つの分野でのグループワーク、研修会の振り返り等
第3回	2/1(月)	3つの分野でのグループワーク、研修会の振り返り等 今年度のまとめと来年度にむけて

※時間はすべて10:00～11:00

※各部会前に運営委員会(部会長・副部会長・グループリーダー・事務局)を実施し、詳細な内容を検討する。

(2) 研修会…主な対象者は現場職員であること、大テーマは「つながる」であることを意識して行う。

	開催予定	テーマ	担当者
第1回	8/6(木)	「つながる」 講師：福岡寿氏	部会長・副部会長・事務局
第2回	9月		ヘルパーグループ
第3回	11月		暮らしの場グループ
第4回	1月		児童グループ